



ワラスだより

かせぐみ

そらぐみ

たいようぐみ

円町まぶね隣保園 2025. 10. 25



陽が落ちるのが早くなると共に、やっと朝晩に涼しさを感じ
澄んだ空を見かけられるようになってきました。日中は、まだ暑い日も
ありますが、秋の気配が深まる中、子どもたちは、落ち葉を踏みしめ
どんぐりを拾ったりと秋の自然に親しんでいます。昼夜の
気温差が大きいので健康面には十分気を付けていきましょう。



かせぐみ



運動会 がんばったね

先日の運動会では 温かい 声援 ありがとう ございました。

子どもたちにとって 初めての運動会は “ 参加 出来れば ” はなまる！ ” と
思っていました。それ以上に たくさん 頑張る姿 を 見せていました。開会式の歌や
リズムは お家の方と 離れたばかりで 不安な 表情だったり 緊張していたりと
いつもの 雰囲気と 違う様子でしたが 待機場所にて 行くと 緊張が ほぐけ
普段通りの 子どもたちに！ ぶいけ合ったり おしゃべりしたり “ 次は 何組さんかな？ ”
“ かせさんは 次！ ” と 其の 時を 持ちながら 参加する 子どもも いました。
“ 次は かせ組さんだよ！ ” と 声を 掛けると また少し 緊張し 子どもたちなりに メリハリを
つけている姿も 印象的でした。競技では 全身の力 を 使って 小さい重さ 大きい重さ
を見せていました。おゆうぎは 音楽に 合わせ シンクロしたり みんなで “ Yes! ” と ポーズを
決めたり 3歳児らしい 可愛い 姿でした。大きな 行事を 1つ 乗り込ん 更に 大きく
成長した 子どもたち！ “ 運動会 出たくなーい... ” と 言っていた 子どもも お土産を 渡す
時の 表情は キラキラしていました。お忙しい中 運動会に 参加していただき 本当に
ありがとうございました。

園外保育で山登り

9/25と10/17は 園外保育で バス・電車に 乗りました。初めての バス・電車 で 保育者も
ドキドキでした。まずは 子どもたちに しっかりと 約束事を 伝え 保育室の中で シミュレーションも
してみました。バスが 来たら ずっと 乗る、失礼に しっかり ついてくる。電車の 動きに
気をつけて 大きく 足を 開く、バスや 電車の中では 静かに する など 糸田かいところも
伝え 当日を迎えました。バス 停や 駅までの 道のりは いつもの 雰囲気 で 行けたの
ですが バス・電車に 乗ると 嬉しくて 大はしゃぎの 子ども ドキドキして 固まってしまう 子ども
いつも 1人ひとり 個性が あって おもしろい と感じます。船岡山では 山に入っていく
手前にある 公園で たくさん あそびました。パラパラ 雨が 降っても “ 大丈夫！ カッパが
あるから！ ” と みんなで カッパを 着て 散歩 することも 出来ました。先日 行った 又々丘では
でこぼこの 山道を 登り 全身を 使って 一生懸命 歩く姿 が ありました。友だち 同士で
手を つなぎ 尻りまし合ったり、五感を 刺激され いろいろな 自然 動植物に 興味を
持ったり、園の中では 感じる ことが 楽しい 自然への 関心を 深める ことが 出来ました。
“ 頑張ったー ” “ あそびたーい！ ” と 言っていた 子どもも いましたが 最後まで 歩ききったこと、成功体験
を 積み重ねること で 自信に つながって くれたら と思います。

そらぐみ



たいようぐみ

運動会 ありがとう ございました!!

運動あそびが どんどん 運動会に向けて 本格的に 行っていくにつれ “ やってみよう ” という
気持ちから 始まり “ できるように やりたい ” に 育ち “ できた！ ” に 変わって いきます。
できるように なると、今度は お家の人 に “ かわいい姿 を 見せたい ” という 気持ち が
芽生え、更に もう少し 先へ 行ける ように と 頑張っていました。運動会 前日、気持ちを
聞いてみると ドキドキする... という 声も たくさん 増えて いました。それでも、みんな
声を 揃えて “ たいよう組！ ” と 言っていて 安心 でした。
当日は お家の人 と 一緒に、みんな 元気に 笑顔で 登園 してくる姿 が ありました。
何度も お家の人 の 居場所を 確認しつ、 見えて いるか 気に して やら なくて
子どもたち、今までで 一番の 表情と 気持ちで 楽しんで いました。転んでも 泣かず
立ち上がり、最後まで やろう とする 気持ちが 出てくるのは、保護者の方々が しっかりと 見て
くれていると 分かっている から だと思います。本当に ご協力、ありがとう ございました。
ドキドキ わくわく が ひと段落 した今、そら組が たいよう組の やって いく 竹馬や なわとびに
興味や 憧れを 持ち “ やってみよう ” という 気持ちで います。そこに たいよう組の 子どもたちが
“ 教えて あげよう か？ ” “ 頑張る ねん！ みてこ。 ” と 何も 言わなくても 寄り添い、 教えて
います。そう やって 憧れは 力強く なり “ できるように やりたい ” と 気持ちが 繋がって いく
身体 の 動きも 自然と 成長 していく のに と思います。できる、できよう ではない けれど やら
み しよう とする 気持ち や 意欲 を 見守り、 できた ところは 一緒に 喜び 自信 や 達成 感を
感じて 欲しい と思います。



これから...

あ、という間に 半年が 過ぎ、今年度も 後半に入ります。小さい お友だちに 文房具、考えながら
楽しんでもらおう とする姿 や お友だちが 困っている ことが あれば 支えよう とする姿 など
見られる ように なり お兄さん、お姉さん の 気持ちが 育って きている ことを 感じ ています。
ですが、その 中でも 友だちに 思いが 上手く 伝わらず 悔い や 難しさ を 感じて いたり、やり たいのに
思う ように できない もどかしさ を 感じ たり、 毎日 毎日 色々な 壁に ぶつかる ことが あると
思います。その 壁を 登る ことを 諦めず、迷い 悩みな がら も お家の方 や 周りの
人 との 関わりを 大切に し、乗り越えて 行って ほしい と思います。そうして、そら組は
たいよう組に、たいよう組は 小学生 に向けて 1つ 1つ 身体も 大きくなって いて ほしい です。